

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭きとってください。
- あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおしできません。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

■ しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォグガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると接着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水などをはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

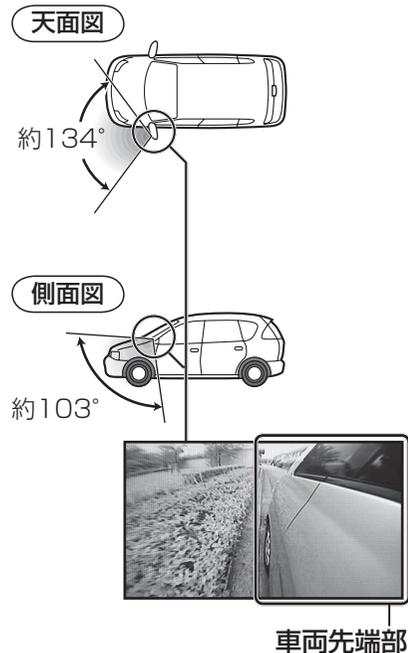
作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。
 - 接続先の機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
 - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませってから接続してください。
- 3 取り付ける。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

取り付けかた

サイドビューカメラの視野範囲



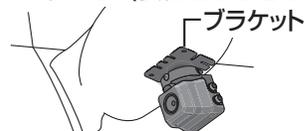
取り付け時のお願い

- カメラがミラーの端からはみ出さない位置に取り付けてください。
- ミラーを格納したときにカメラが車両に当たらない位置に取り付けてください。
- ミラー内部の配線に傷をつけないように取り付けてください。

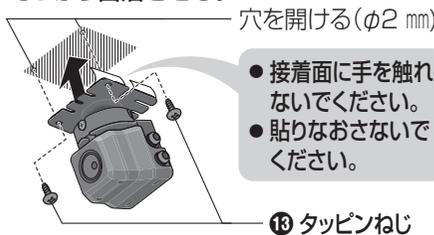
サイドビューカメラ

- 1 サイドビューカメラを助手席側サイドミラー下部に取り付ける。

- 1 ① 取り付ける面に合うように、ブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)



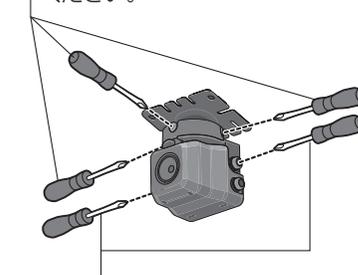
- 1 ② 裏紙をはがして、サイドビューカメラをしっかりと密着させる。



- 2 車両先端部がモニターの右端に映るように、カメラの角度を調整する。

- 1 ① ボールジョイントの角度を調整する。
[調整後、ねじ(3箇所)をしっかりと締める]

- 取り付け位置により3箇所とも締められない場合は、3箇所のうち2箇所を締めてください。

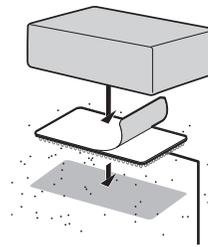


- 2 ② ねじをゆるめて、上下の角度を調整する。
(調整後、しっかりと締める)

カメラコントローラー

カーペットなどに設置する場合

- 2 カメラコントローラー



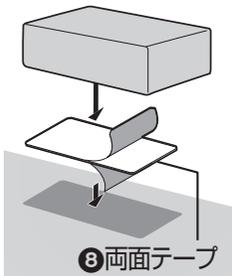
⑨マジックテープ

お願い

- 以下のところには、カメラコントローラーを設置しないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ

固い面(床など)に設置する場合

- 2 カメラコントローラー



⑧両面テープ

切り換えスイッチ

裏紙をはがして、運転席側のダッシュボード周辺などの操作しやすい場所にしっかりと取り付ける。

- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。

